

10 月 28 日 : VN 指数は 3 日続伸、過去最高値を更新

投資マインドは改善しており、この日も市場全体を押し上げた。外国人投資家も昨日に続き、マーケットで買い越した。

ホーチミン市場の VN 指数は 1.05% (14.99 ポイント) 高の 1,438.01 ポイントで取引を終えた。同指数は終値として過去最高値である 1,423.02 ポイントをつけ、節目の 1,400 ポイント台を値固めし、上昇を続けている。

値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を上回り、出来高も高水準を維持した。特に前日の取引と比べ、出来高は急増した。売買代金は前日比 31.9% 増の約 31 兆ドン (13 億 6,000 万米ドル)。そのうちホーチミン市場の売買代金は、前日比 25.4% 増の 24 兆 5,000 億ドンとなった。

大型株が買われ、指数は上昇した。中でも銀行、不動産、エネルギー、製造業セクターに投資家の買いが集まった。

VN30 指数は 0.84% (12.8 ポイント) 高の 1,529.26 ポイントで引けた。

同指数採用銘柄のうち、20 銘柄が上昇、7 銘柄が下落、3 銘柄は変わらずだった。

1.87% 上昇したベトコムバンク (VCB) は、値上がり寄与度でトップとなった。ペトロベトナムガス (GAS)、マサングループ (MSN)、ノバランド不動産投資グループ (NVL) はそれに続いた。上昇率は 2.71~3.75% となった。

ベカメックス IDC (BCM)、サイゴンビール・アルコール飲料、VP バンク (VPB) もそれぞれ 1.7% を超える上昇で、指数の上昇を支えた。

「もし本日の取引で VN 指数が 1,420~1,425 ポイントを超えてくると、指数は短期的に心理的節目である 1,500 ポイントを目指す可能性が出てくる」 (サイゴンハノイ証券の投資家向けデイリーレポート)

「投資家は 1,500 ポイントの上値抵抗線では、マーケットの動きを慎重に観察するのがいいだろう。VN 指数が引き続き上昇基調を保ち、高値を更新していくのなら短期的にポジションを取ってみるのもいいだろう。特に大型株を追っていくのがいいだろう」 (同証券会社)

ハノイ市場の HNX 指数は 1.66% (6.7 ポイント) 高の 411.07 ポイントで取引を終えた。

売買高は 1 億 6,350 万株以上、売買代金は 4 兆ドンを超えた。

その一方で外国人投資家は引き続きホーチミン市場で 6,216 億 5,000 万ドンを買い越した。しかしハノイ市場では 236 億 2,000 万ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。